

《閉会式行事記録》

司会者 それではただ今より、閉会行事を行いたいと思
います。閉会行事開会の言葉をお願いします。

宣言者 ただ今より、部落解放第三回徳島県学習会中学生
集会閉会行事を開催します。

司会者 続いて本会実行委員長より、閉会のあいさつをい
たします。よろしくお願いします。

委員長 今日のこの大会を通して、差別に対する自分の考
えが深まったと思います。他の学校の人も交流を深め
ることができたし、とてもよかったです。差別に対する
強い思いを、ずっと持ち続けていきたいと思えます。三
年生の人は来年また、県奨で頑張りましょう。一、二年
生の人は、第四回中学生集会を今よりももっと充実した
ものになるよう頑張ってください。

そして最後に、部落解放同盟、教育委員会の方を始め
先生方、今日は本当にありがとうございました。先輩方
も駆けつけてくださったし、本当にうれしかったです、本
当に心強かったです。ありがとうございます。

司会者 続きまして、徳島県教育委員会の方より、あいさ

つを頂戴したいと思えます。

来賓 どうもみなさんこんにちは。私は徳島県の教育委
員会で、小・中学校の関係を担当しております、義務教
育課長の蝦名と申します。今日は朝から一日、第三回目
の徳島県学習会中学生集会が開かれまして、その閉会に
当たりまして一言、ご挨拶をさせていただきますと思
います。

まず今日は、午前中の意見発表、それから意見交換、
午後先ほどまで続きました分散会、それから意見交換と、
一日中非常に熱心に話し合いをしていただきました、本
当にご苦労さまでした。私自身も大変勉強になりました、
お礼を言わせていただきます。どうもありがとうございます
ました。今日一日、みなさんと一緒に時間を過ごさせて
いただいて、これはおそらく言い古された言葉かもしれ
ませんが、あまり新鮮みがないかもしれませぬけれども、
率直に今日感じたことをお話しさせていただきたいと思
います。

今日まず、特に午前中の発表者の中の話にもありまし
たように、まず一番心に残ったのは、自信を持つこと誇
りを持つことの大切さということでありました。また、こ

これは午後の分散会の時の話でも、特に印象に残りましたけれども、差別に対する怒りを決して忘れないこと、そして、それをいつまでも、きちんと心の中に持ち続けることの大切さということがあります。一つ自信と誇りを持つということの大切さについてですけれども、とにかく、積極的に何でもかまいませんので、進んで何かをするというところから、自信が生まれてくるのかなあと思いました。そして、その自信が生まれ、それが深まって行くことよって始めて、自分自身を好きになれる。自分自身に対して、とても強い気持ちを持つことができるんだなあということ強く感じました。

また、二点目の差別に対する怒りを、決して忘れないという点でございませけれども、特に周りの関係が変わる、例えば、小学校から中学校、中学校から高校、あるいは社会に出るといような環境の変化なんかがあれば、おそらく心の中にある怒りの気持ちといったものが、薄れがちになるのかなあと感じておりましたけれども、怒りというものは、自分が行動を起こすさいに、非常に根本になるエネルギーのかなあとというふうに思います。自らと同和問題との関わりを、日々問い続けることを忘れ

ないでいただきたいと思いました。

そして、さらに三点目でございますけれども、そういったことで自分の意見を大勢の前でいうことが特に大切なんだなど、そして、間違っていることは間違っているというふうに、きちんと正していくという姿勢が大切なんだなあと思いました。

そして今日の午後の分散会、私は、この場で行われたD分散会を聞かせていただいたんですけれども、司会の方、非常に一生懸命やってくれました。意見もいっぱい出されたわけですが、特に自分が思っていることを、大勢の人の前で発表するということはなかなか難しいんだなあと思いましたけれども、自分が思っていることを言葉にしてみんなに伝えていくことで、初めてみんなとのつながりが生まれて来るんだなあと実感を感じました。

今日の第三回目この大会をきっかけにしまして、みなさんでさらに交流を深めていただきたいと思えます。今日の第三回のこの会のメインスローガンであります「Withともに燃やそう解放の炎」といったことを、今日一日の出来事とともに、心に刻んでいただければと

思います。

最後に、本日のこの集会の開催に当たりまして、いろいろな形でご苦労をおかけしました関係のみなさまに、敬意を表しますとともに、今日、二十の学校から参加をしてくださったみなさん一人ひとりに、改めて感謝をいたします。どうもありがとうございます。これで挨拶に代えさせていただきます。

司会者 ありがとうございます。引き続き本会の最後に「翼をください」と「解放子ども会のうちた」を、もう一度全員で合唱したいと思います。みなさんは、ご起立の程よろしく願います。役員の人は前へ出てきてください。それでは「翼をください」をしつかりした声で歌いましょう！

《「翼をください」合唱》

司会者 それでは続いて、「解放子ども会のうちた」を合唱しましょう！

《「解放子ども会のうちた」合唱》

司会者 ありがとうございます。それでは最後に、全員で「団結がんばろう！」を行い、今日の参会者の絆を、さらなるものへと高めたいと思います。準備をよろしく

お願いします。先導をしますのは、大麻中学校二年のFくん、板野中学校三年のTくんです。よろしくお願いします。

《全員で「団結がんばろう！」》

司会者 ありがとうございます。それでは閉会行事閉会の言葉を、板野中学校三年Sくん、よろしく願います。

宣言者 これで、「W I T H」ともに燃やそう解放の炎！」のメインスローガンのもと行われました、部落解放第三回徳島県学習会中学生集会のすべての行事を終了いたします。

司会者 ありがとうございます。この後、三つほど事務連絡を簡単にさせていただきます。一つ目は名札についてですが、外わくは来年も使いますので、氏名を書いた紙だけ抜き取り、入り口の箱の中へ必ず入れて帰ってください。二つ目はお弁当についてですが、余っているよなので、お腹のすいた方は入り口で受け取り、早めに食べて、きちんと処分してください。三つ目は、朝受付で配られた感想文用紙ですが、今日の思いを各学校に持ち帰り、それぞれが、今自分にできることを問い続けな

がら、深め、広めていくためにしっかりと綴り、各校の同和教育主事または同和担当、同和教育主任の先生へ渡し
ておいてください。そして、また来年、より多くの仲間
と交流できることを楽しみにしたいと思います。

司会が初めてで、みなさんにご迷惑をかけたこと
をお詫びいたします。しかし、みなさま方のご協力で、
なんとかわいい会にできました。本当にありがとうございます
ました。来年、またこの会で会いましょう！！